

社会福祉法人ひまわり理念
 ・利用者の尊厳を守り、敬愛の精神で接すること
 ・地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献

基本方針
 ・利用者のあるがままの姿を受け入れ、見守り、優しく安らぎのある施設にします
 ・利用者の意思を尊重し、利用者の立場で考え、安全で平等な援助に努めます
 ・地域の関係機関と連携し、地域福祉の推進と向上を目指します
 ・社会で通用する接遇を修得し、利用者にも明るく気持ちの良い態度で接します
 ・日々向上心を持って、専門機能の研鑽に努めます

社会福祉法人 ひまわり 広報部発行 杵築市 ひまわり 検索
 0978-52-2233 0978-66-5500 http://www.wel-himawari.net



第12回まわるひまわり盆踊り 大盛況にて終了 致しました!



8月7日第12回「まわるひまわり盆踊り」を開催しました。今年も太鼓と口説きは美濃崎保存会の皆様にお願ひしました。迫力のある太鼓の音色と、色鮮やかな浴衣やハツピの輪に、ご来場下さった皆様も元氣よく参加して下さいました。踊りも終盤に差し掛かると徐々に踊りの輪も増え、掛け声も踊りが白熱する度に大きくなり、踊りが終わつた時には、もう終わってしまふの?もつと踊りたい。といった声もあがるほどでした。続いて、「お楽しみ抽選会」です。番号が呼ばれるたびに大きな歓声が起こり、大盛況でした。今年も各地で盆踊りが姿を消す中、ひまわりでは設立当初と変わらず、地域の皆様をはじめ沢山の皆様のご協力を頂き無事開催することが出来ました。実行委員の皆様、疲れ様でした。そして、ご協賛いただいた皆様どうもありがとうございました。

きつきぎの里 デイサービスセンター

交通安全講習会 7月22日

杵築警察署の方と、スズキ株式会社の方が来て下さり、交通安全の講習会を開催していただきました。歩行者としての交通ルールの確認や、実際セニアカーに乗り、操作の仕方を丁寧に説明して下さいました。杵築警察署の皆様、スズキ株式会社の皆様どうもありがとうございました。



節 看 つ う し ん

きつき訪問看護ステーション

防ごう、熱中症や脱水状態
 暑い日が続く、熱中症になる人が増えているとテレビでよく目にします。そこで、夏の水分補給のポイントをまとめてみました。一般に大人の場合、1日に1.5ℓの水分が必要とされています。食事から約1ℓ得られますが、毎日2.5ℓは尿などとして排せつされているからです。

水分が不足すると汗がなくなり、体の深部温度が高くなります。37℃~40℃の深部温度が高くなると、熱中症の症状が出て来ます。40℃以上で意識がなくなるなど神経症状が表れます。夏場の水分補給はどのどの湯きを潤すために飲むだけでは不十分」と語られています。特別な運動をしているときでなければ、日中は30分ごとにコップ半分ぐらい飲めばよいです。睡眠中は水分補給ができません。就寝前と起床時は、それぞれコップ1杯ずつ飲むようにしましょう。脱水症状など熱中症になりかけているときには体液に近い組成で塩分が入っているものがよいでしょう。スポーツ飲料や0.1~0.2%の食塩水なら飲んでから数分で体内に吸収されます。真水だと吸収に数十分かかり、半分しか吸収されないこともあります。一方、「日常的に飲むのなら、ミネラルウォーターなどの天然水」と、食生活によって飲み分けもよいでしょう。食事が和食が多いなら腎臓への負担が軽い軟水が多いですが、脂肪やコレステロールが多い洋食の場合は硬水を一緒に飲むと脳梗塞(こうそく)や心筋梗塞の予防にもなります。

(阿部)

相談員日記

8月より異動に伴い在宅介護支援センターで相談員をさせて頂いた。だく事になりました重松と申します。これからもよろしくお願ひ申し上げます。世の中の事や仕事を上げてみます。世の中の事や仕事を通して感じた事、考えさせられた事を綴ってみました。

先日ニュースの記事で「孤独死」について触れておりました。仕事柄、現実に目の当たりにする事もあり、他人事ではありませぬ。社会の基盤が国であった時代から現代は個人の時代へと、その利害単位や所属単位としての考え方、枠組みが変化してきた事もあり、社会生活や対人関係に及ぼす影響は大きくなったのではないのでしょうか。直接人と人が繋がらなくとも携帯電話やパソコンなどの通信機器を通じた無機質な繋がりが当たり前の時代。便利な反面、人と人が直接会わなくても関わりが持てるようになった事を意味します。「孤独死」の背景にはこうした繋がりの変化が要因の1つになつてきているのではと地域を回つてみて感じます。人と人との直接的な繋がりを大切にできる専門職でありたいと思う今日この頃です。

毎月10日発行 編集責任者 社会福祉法人ひまわり 高尾毅一

編集後記

或る老舗ラーメン店の最後の営業日に訪ねてまいりました。僕は毎年1月には欠かさずラーメン三社参りを行なっているのですが、このお店もその三社の内の一つです。とんこつ、んにく、野菜類をしっかりと煮込み透き通ったスープは若い頃は物足りなく感じていましたが30代も後半に差し掛かった僕の胃袋にとっても優しく暖かいラーメンでした。また大学通りに面したこのお店は多くの県外から来られた学生さんにとつての大分県のラーメンのスタンダードになつていたことでしょうか。そんなラーメン店の最後の夜を店主は、どんな想いで過ごしたのでしょうか。(これより私の妄想話です)夜の帳も落ち、時計を見ると21時を回った所、いつの間にか、暖簾を下げて明日の仕込を準備する時間。しかし明日の仕込みは無い。ふと後ろを振り向くと、いつもどおり食器を洗っている長年連れ添った女房の姿、やはり歳をとつたなあ、本当こいつには苦労かけてしまった、ごめんよ、店も今日で最後、暖かいお客さんに恵まれて俺は本当に幸せだった、お前は幸せだったか?そんなことを考えていると自然に涙があふれてきた。泣くつもりじゃなかったんだけどなあ、今夜のラーメンは塩が効いてるぜ。もちろん涙のせいだな。高尾

三楽園 デイサービスセンター

そうめん流し 7月23日、8月9日
夏の恒例行事である、そうめん流しを開催し大変賑わいました。使用した竹は地元有志の方から頂いたもので大変大きなもの、これを縦に半分に分け、節を削れば本格的なそうめん流しの準備完了です。テーブルに利用者様同士で向き合っていたいただき、そうめんをすくっていただきました。冷たい水に流れる三色のそうめんは猛暑で減退した食欲を振るいがあがらせ、「おいしい、そうめんが流れて来んぞ」と大きな声で、我先にそうめんを競うようにすくわれる利用者様の姿も明るい雰囲気をかもし出していただきました。みんなで食べるそうめん流しは美味しかったと大好評でした。



利用者様からの感想 永松 トシ子様
「久しぶりのそうめん流しで、とても美味しく頂きました。職員の方々、準備ご苦労様でした。」



8月の壁紙

夏の花といえ
ば『ひまわり』ですね！
三楽園でも利用者様のアイデアと協力の
もと、折り紙や絵の具を使
い立派なひまわりが咲き誇
りました。



瑞雲荘

大田保育園夕涼み会 7月31日
大田保育園にて行なわれた夕涼み会に瑞雲荘から4名の利用者様が参加されました。ボーリング、ぬり絵、金魚すくい、ヨーヨー釣り等懐かしい遊びを楽しみました。特にパチンコゲームで景品



そうめん流しQ&A
Q そうめん流しと、流しそうめん。どこが違うのでしょうか？
A 地域によって呼び名が違うようです。関西より北では「流しそうめん」、関西より南では「そうめん流し」と呼ぶようです。

スイカ割り 7月30日、8月2日
幼い頃に家族や友達とやったスイカ割り、そんな昔の事を思い浮かべながら三楽園でもスイカ割りを開催しました。まずは利用者様に目隠しをしていただき、その後皆様の掛け声を頼りに進んでもらい「せーの」の合図でスイカを割ってもらいました。全然違う方向へ進まれる方や、棒でしっかりとスイカの位置を確認してから割られる方がいたり、歓声と笑いに包まれた、とても楽しいひと時を過ごされました。



を品定めし、見事狙い通りにお気に入り
の景品を獲得され、大変喜ばれていた姿が印象的でした。園児達とその父兄様達が吹くシャボン玉を見て口々に「キレイやなあ」と喜ばれておられました。また、多くの地域の方々や子供たちと触れ合うことができ、今夏の良い思い出になりました。
大田保育園の皆さんどうもありがとうございました。

お盆参り

8月14日

お盆のお中日となった、この日、集会室にてお盆のお参りをご利用の皆様と行ないました。僧籍を持つ高尾生活相談員と読経を行い、皆様で焼香を行いました。お盆のお参りは宗教的意味合いの他に、亡くなられた御先祖様を想い、敬い、供養するといった日本人古来の習慣としての意味合いもあると思えます。入所された後でもこのような大切な習慣を尊重する気持ちを大切にしたいと思っております。



あやみ会様 来所 8月9日
い、舞踊や歌を披露していただきました。扇子を片手に華麗に舞う姿は利用者様の目を釘付けにされ、一幕終るごとに大きな拍手を送られていました。あやみ会の皆様ありがとうございました。



絵手紙 作成 三楽園御利用者 高桑 喜美 様

8月誕生日会

8月11日

今月の誕生日会の催し物は「瑞雲プロレス」でした。アントニオ猪木や力道山等のプロレスラーに扮した職員が繰り広げる熱い闘いに皆様大興奮され、悪役である謎の空手家ミスターXの反則攻撃には声を荒げて「止めなさい！」「ずるいぞ！」という声も聞かれました。最後は無事に正義が勝ち、皆さんホッとされた様子でした。力道山三世さん、瑞雲荘の平和を守って頂き、どうもありがとうございました。



きつきの里 デイサービスセンター

絵手紙名人？紹介

7月27日の大分合同新聞夕刊にきつきの里デイサービスセンターの職員である矢野修平君の「絵手紙」が掲載されました。本人曰く「今後も絵手紙名人を目指して精進してまいりますので皆様宜しくお願います。」との事。何はともあれ、矢野君おめでとう。

